

2019年4月19日

**セレント社 Model Insurer Awards 2019 - Legacy and Ecosystem Transformation 部門-を受賞  
～日本の生命保険会社初！～**

損保ジャパン日本興亜ひまわり生命保険株式会社（社長：大場 康弘、以下、「当社」）は、2019年4月12日（米国時間）、米国のリサーチ&アドバイザリー会社である Celent（CEO：Jamie Macgregor、以下、「セレント社」）が主催する2019年 Model Insurer Awards 2019 の Legacy and Ecosystem Transformation 部門で日本の生命保険会社として初めて選出されましたのでお知らせいたします。

**1. Model Insurer Awards**

セレント社の Model Insurer Awards は、保険会社を対象としたアワードで、保険会社におけるテクノロジー活用のベストプラクティスを表彰する制度として2007年から毎年実施し、今年で13回目となります。アワードの対象は5つカテゴリーがあり、当社は「Legacy and Ecosystem Transformation」部門での受賞となります。

**2. 受賞取組み**

当社が受賞したのは、既存の生命保険のビジネスモデルからの脱却を目指した「三位一体のビジネスモデル」という取組みです。三位一体とは「商品」「チャネル」「サービス」が相互に結びつき、お客さまに新たな価値を提供するビジネスモデルであり、2016年度から2020年度までの中期経営計画で描かれているものです。

項目	具体的な内容
商品	お客さまの健康を応援する健康増進型商品を開発・提供しています。また、ネット専用の商品を開発・提供することで、対面販売以外にも、お客さまが自ら生命保険商品にご契約いただけます。
チャネル	新たな価値をお客さまに確実にお届けするチャネルとして、ダイレクトチャネルを創設しました。ネット専用の商品を起点に、ネットを通じてお客さまと直接つながることを目的としています。また募集人の教育を徹底し、HL アドバイザーという、保険コンサル販売だけでなく、健康に関するアドバイスもできる高品質の募集人を増やしていきます。
サービス	リンククロスという健康サービスプラットフォームをつくり、「健康」を軸とした新たなサービスを開発・運営しています。お客さまの健康増進に関わるサービスを提供する異業種パートナーとエコシステムを形成し、アプリやサービスも提供しています。

当社は、今後も「三位一体のビジネスモデル」を進化・改善し、お客さまに新たな価値を提供してまいります。

### 3. 受賞式の様子



当社営業企画部長の島崎(左)とセレントアナリスト JHON BARR 氏(右)

以上